

4 いろいろなPR活動事例

(浦安市)

PR活動と街頭募金

浦安市民児協では、平成 28 年 5 月 15 日(日)、JR「新浦安駅」と東西線「浦安駅」前で、民児協の広報誌と市指定ゴミ袋をセットにして配布。また、このPR活動とあわせて、熊本地震被災地への街頭募金活動も実施しました。



(写真提供：浦安市民児協)

(写真上・下) JR「新浦安駅」と東西線「浦安駅」前で、「がんばろう熊本！」と書かれたパネルを持って街頭募金をする浦安市の民生委員。

(松戸市馬橋西地区) 顔と顔をあわせたPR

(写真提供：馬橋西地区民児協)

馬橋西地区民児協では、毎年クリスマス前に、ひとり暮らし高齢者へプレゼントを用意し、232 軒(平成 28 年 7 月現在)の対象者宅を 1 軒 1 軒友愛訪問しています(写真左)。また、夏には、熱中症予防として飲料水を配布しながら近況などをお聴きしています(同右)。根方会長は、「継続的なPRとしては、町会の掲示板 143 箇所に、8～11 月の 4 ヶ月間、PRポスターを掲示しています。地道で継続的なPRが必要だと思っています」とのこと。



(野田市)

年間を通してPR活動を実施

(写真提供：野田市民児協・小俣優子委員・四方薫委員・平松嘉子委員)



(写真左上) 第 2 地区民児協では、平成 27 年 5 月の活動強化週間に、委員全員で小学校の下校時に見守りパトロールを実施(※普段は当番制で実施)。(写真左下・右) 児童部会では、毎年「こどもまつり」に参加し、お手玉や折り紙、竹とんぼ作りを子ども達に伝授。その他、主任児童委員連絡会と連携し、乳幼児健診等でもPR活動を実施。



(八千代市高津地区)

地元新聞に紹介記事を掲載

八千代市高津地区民児協では、地元新聞店が発行する「夢しんぶん ゆりのき高津(シニア版)」に、地区の民生委員の集合写真、役割や活動内容に関する記事を掲載していただいています。



(写真提供：高津地区民児協)

行政・社協 × P R 活動

日頃、様々な事業や活動で、連携・協力する行政と社協。この2つの関係機関が作成する「ホームページ」と「広報誌」には、民生委員に関することがどのくらい掲載されているのか、その実態調査を行いました。

このコーナーでは、その調査結果と掲載内容などについてご紹介します。

ホームページの掲載状況

行政及び社協ホームページでの掲載状況は、左頁のとおりでした。

まず、53市町村の行政（千葉市を除く）では、「民生委員」に関するページ（または項目）を設けているのは42市町村。掲載内容については、左頁の棒グラフの項目以外には「推薦会」に関する情報を掲載しているところもありますが、全体的には民生委員に関する情報は少ないというのが現状です。

一方、市町村社協では、「民生委員」に関するページを設けているのは5市のみ。多くの民生委員が市町村あるいは地区社協活動に協力している反面、ホームページ上ではPRされていないというのが現状です。

もはや、知りたい情報を調べる際、パソコンや携帯電話などのインターネットで情報収集することが当たり前の時代となりました。これからは、住民の方が思いついた時に、気軽に地域の民生委員について調べることができるようになっておくことも大切です。特に、住民に身近な市町村行政・社協のホームページへの掲載は有効なPR手段だといえます。みなさんも、ご自身の行政及び社協のホームページにおいて、民生委員に関する紹介記事の掲載有無や、掲載内容を一度確認してみてください。もし、民生委員に関する情報が

船橋市HP

柏市社協HP

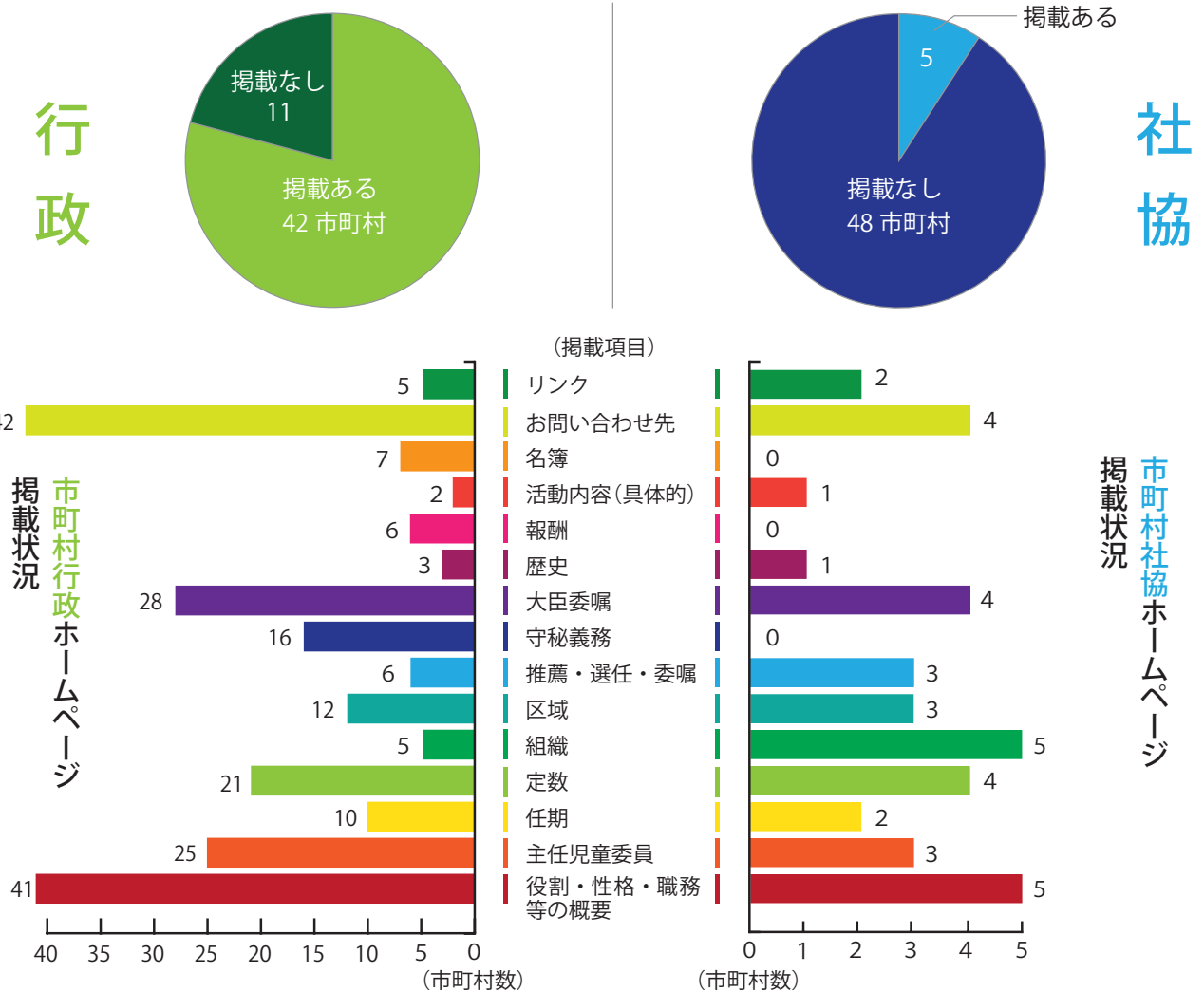
民生委員や主任児童委員の特徴や任期、定数、選出方法、「民生委員推薦会」へのリンクなどを掲載。
(URL) <http://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/fukushi/004/p008790.html>

組織概要や民生委員の特徴、推薦や委嘱のほか、各種データ（組織図、民生委員信条・児童憲章、各種広報ツールなど）を掲載している。(URL) <http://kashiwa-shakyo.com/publics/index/134/>

● H P の掲載状況

市町村民児協事務局は、行政に 36 市町村、社協には 17 市町に設置されているが、本調査はその別を問わず、全 53 市町村の行政と社協 H P (計 106) を調査対象とした (千葉市除く)。抽出方法は、「民生委員の役割や活動等の紹介」有無を確認の上、下表棒グラフ内の項目別に件数を集計。H P に掲載されている広報誌等のデータ (P D F 等) 内の掲載は数に含めていない。

(H28 年 8 月現在・県民児協調べ)



少ないようでしたら、行政や社協へ紹介ページの作成を、ぜひ依頼してください。

ホームページのページ数を増やすことは、経費の面ではそれほどかからないかと思いますが、大変なのは掲載内容の準備など労力の面です。掲載内容については、上記グラフの項目を参考にいただき、お困りの際は県民児協までご相談ください。

なお、当会では、平成 21 年度にホームページをリニューアルし、住民の方が参加できる民生委員活動を掲載した「あなたの街の民生委員活動」を作成したところですが、あらためて住民向け及び委員向けそれぞれの情報を整理し、平成 28・29 年の 2 ケ年度をかけてホームページをリニューアルする予定です。

広報誌の掲載状況

広報誌については、過去約 2 年半 (平成 25 年 12 月～28 年 5 月) を調査対象期間とし、その結果は次頁のとおりでした。

まず、53 市町村の行政広報誌では、「民生委員」の紹介 (または活動や役割等がわかる) 記事が掲載されたのは、43 市町村、延べ 99 回。ホームページに比べて、掲載市町村数は増えたものの、行政では 3 年に 1 度の一斉改選時のみというところが多いようです。

次に、市町村社協広報誌では、「民生委員」の紹介記事が掲載されたのは、17 市町村、延べ 30 回。3 分の 1 以下の市町村に留まってお

り、ホームページ同様、行政よりも掲載回数は少ない結果となっています。

発行頻度は、行政はおよそ月1～2回、社協は年3～6回程度です。また、体裁は、A4のところもあれば、タブロイド判もあり、そのページ数も市町村により様々です。

こうした違いはあるものの、掲載スペースの大小は問わず、民生委員活動や役割について、せめて年1回程度、広報誌への掲載協力をお願いしてみよう。掲載内容については次頁や下図の項目を参考にしてください。

行政や社協と一緒にPR活動を

民生委員のPR活動は、委員だけが行うものではありません。また、民児協だけで行うには、その範囲も予算も限定的なものになってしまう。

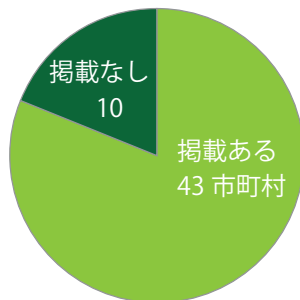
日頃、様々な事業や活動を共にする行政や社協をはじめとする関係機関が、「民生委員のPR」に取り組むことは、当該団体にとっても事業を円滑に進めるためには非常に重要であり有効なことです。

PR活動への取り組みについて、ぜひ一度、民児協事務局担当者や、行政・社協の広報担当者や話し合う場を持ってください。また、その際、地区や個人で行うこと、行政や社協で行うこと、それぞれが行うPR方法やツールを整理しながらご検討ください。

平成 28 年 5 月現在、(千葉市を除く) 全 53 市町村の行政と社協HPに掲載されており、かつ閲覧可能な「広報誌」を調査対象とした。抽出方法は、「民生委員の役割や活動等の紹介」の記事の有無を確認のうえ、下表棒グラフ内の項目別に延べ件数を集計。「民生委員」という表記だけでは数に含めていない。(調査期間：H28 年 5 ～ 8 月・県民児協調べ)

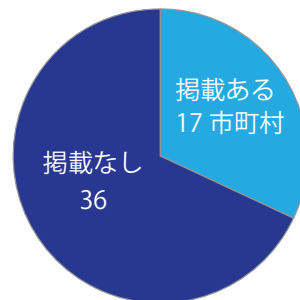
● 広報誌の掲載状況

行政



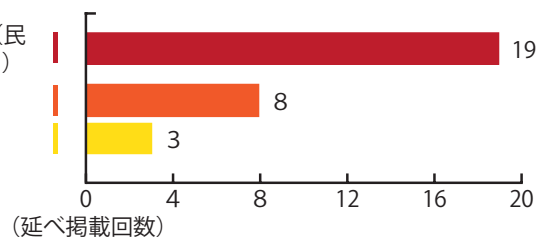
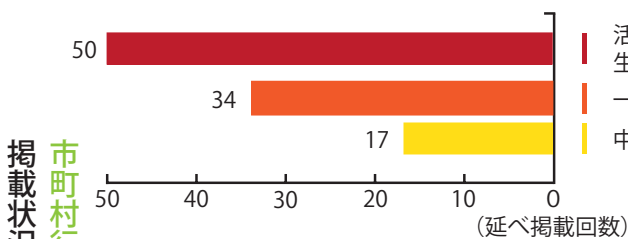
多くの行政広報誌は、毎月2回発行。そのうち、対象期間(H25.12～H28.5)内に発行され、HP上で閲覧可能な53市町村行政の広報誌・延べ2,430件を閲覧のうえ調査。掲載数は43市町村・延べ99回、紹介記事数は101。

社協



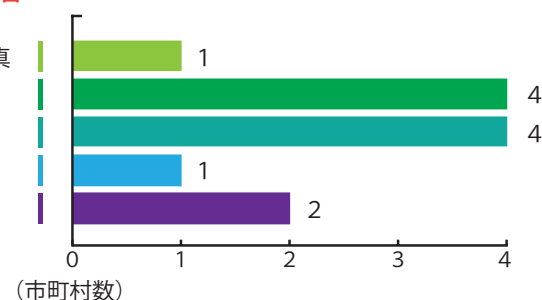
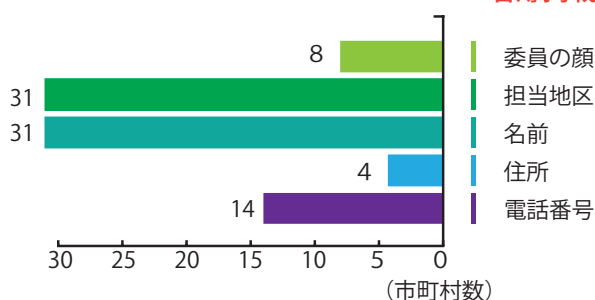
市町村によって、発行回数にバラつきはあるが、対象期間(H25.12～H28.5)内に発行され、HP上で閲覧可能な53市町村社協の広報誌・延べ406件を閲覧のうえ調査。掲載数は、17市町村・延べ30回。

掲載内容と延べ件数



名簿掲載内容

※上表「掲載内容と延べ件数」から、名簿掲載を抽出



浦安市社協

「うらやす社協だより」

平成 28 年 3 月 15 日号 (抜粋)。

表紙と見開き 2 頁で民生委員を特集。民生委員の役割や活動に関する Q & A に、5 名の地区民児協会長がインタビュー形式で回答している。

松戸市

「広報まつど」

平成 28 年 4 月 1 日号。表紙一面で民生委員を特集。民生委員の役割や、一斉改選と委嘱までの流れ、活動風景写真や平川市民児協会長のコメントも掲載している。

また、別の号では、住民向けに開催している民生委員に関する出前講座の紹介も。

印西市「広報いんざい」

平成 27 年 5 月 1 日号 (抜粋)。委員が委嘱される都度、顔写真・担当地区・民生委員の概要・お問合先を掲載。

佐倉市「こうほう佐倉」

平成 27 年 5 月 1 日号 (抜粋) の「民生委員の日」紹介記事。同市は、最低年 1 回は「民生委員の日」などの紹介記事を掲載している。

柏市社協「紙ひこうき」

平成 28 年 5 月号 (抜粋)。民生委員の役割や性格について見開き 2 頁で特集。柏市では行政広報誌にも同月に民生委員紹介記事を掲載している。

東金市社協「福祉だより」

平成 26 年 1 月 1 日号 (抜粋)。地区社協の取り組みを紹介するページに「民生委員奮闘記」を掲載。

白井市「広報しろい」

平成 28 年 5 月 15 日号 (抜粋)。同年 4 月 15 日号より、月 1 回、紹介コーナー「民生委員・児童委員連絡協議会の広報室」を連載。

市原市「広報いちほら」

平成 28 年 5 月 15 日号 (抜粋)。表紙一面で民生委員の特集記事。民生委員の特徴はもちろん、委員からのコメントや相談件数等も掲載している。

このコーナーでは、地域住民の方に、民生委員である「あなた自身」のことをより深く知っていただくためには、どのようなPRがあるのか（適しているのか）、以下の項目で整理してみてください（順番は自由）。そして、その結果をもとに、地区民児協として、どのような支援ができるのか、皆さんで考える機会にしてください。

特集3

60分でできる 実践活動検討

～住民向けPRを考える～

✿ 本号のP 4～19掲載のPR方法やツールの中で、
参考になったモノや内容を書き出してみよう

確認

✿ 何を伝えたいのか？

- ☐ 民生委員という存在
- ☐ 民生委員の活動内容
- ☐ 民生委員である自分（顔と名前）
- ☐ その他（→余白に記入してください）

目的

✿ どこで使うのか？

- ☐ 個別訪問のとき
- ☐ サロンや茶話会のとき
- ☐ イベント（地域のお祭りなど）のとき
- ☐ 会議・会合等のとき
- ☐ 研修会等のとき
- ☐ キャンペーン・記念行事等のとき
- ☐ その他（→余白に記入してください）

場面

◆ どのような方法で伝えるか？

手段

- | | | | |
|--|-------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|
| ☐ 手渡し | ☐ 街頭配布 | ☐ 回覧 | ☐ 掲示 |
| ☐ 陳列・展示 | ☐ 郵送 | ☐ ポスト投函 | |
| ☐ その他(→余白に記入してください) | | | |

◆ どのようなモノを使うのか？

媒体

- | | |
|---|--|
| ☐ 広報誌・機関紙 | ☐ マグネット |
| ☐ 訪問連絡票 | ☐ 電子メール |
| ☐ パンフレット（複数枚で構成） | ☐ コマーシャル（テレビ・ラジオ・雑誌等） |
| ☐ リーフレット（1枚刷り） | ☐ 立て看板 |
| ☐ 名刺 | ☐ ワッペン・シール・ステッカー |
| ☐ ポスター | ☐ ウインドブレーカー・ベスト |
| ☐ クリアファイル | ☐ 腕章 |
| ☐ 折込み（新聞紙への） | ☐ 電車の中吊り広告 |
| ☐ ティッシュ | ☐ その他(→余白に記入してください) |
| ☐ のぼり旗・横断幕 | |
| ☐ ホームページ | |

◆ 地区民児協は、どのような支援ができるか？

支援

◆ どのような成果を期待できそうか？

成果

平成27年度
事業報告(概要版)

1. 研修事業

(委託事業)

- ① 単位民児協会長研修会 (1回)
(期日) 平成27年7月9日(木)・10日(金)／
(場所) 鴨川ホテル三日月(人数) 292名
- ② 中堅民生委員児童委員研修会 (7回)
(期日) 平成27年9月11日(金) 他／(場所)
県内各所／(人数) 計1584名
- ③ 中堅民生委員児童委員講座 (6回)
(期日) 平成27年11月6日(金) 他／(場所)
横芝光町文化会館他／(人数) 計575名
- ④ 新任民生委員児童委員研修会 (3回)
(期日) 平成27年4月20日(月) 他／(場所)
県社会福祉センター／(人数) 計161名
- ⑤ 主任児童委員研修会 (1回)
(期日) 平成28年1月25日(月)／(場所)
京葉銀行文化プラザ／(人数) 計465名
- ⑥ 相談技法研修会 (3回)
(期日) 平成28年2月15日(月) 他
(場所) 県教育会館／(人数) 計297名

(派遣事業)

- ⑦ 第84回全国民生委員児童委員大会
(期日) 平成27年10月15日(木)・16日(金)
(場所) 富山県／(人数) 44名
- ⑧ 民生委員児童委員のための相談技法研修会
(期日) 平成27年8月27日(木)・28日(金)
(場所) 横浜市／(人数) 4名
- ⑨ 全国主任児童委員研修会
(期日) 平成27年8月31日(月)・9月1日
(火)／(場所) 横浜市／(人数) 13名
- ⑩ 全国児童委員研究協議会
(期日) 平成28年1月29日(金)・30日(土)
(場所) 横浜市／(人数) 2名
- ⑪ 第75回関東ブロック民生委員児童委員活動
研究協議会
(期日) 平成27年6月25日(木)・26日(金)
(場所) 長野県／(人数) 10名
- ⑫ 全国民生委員指導者研修会
(期日) 平成28年2月17日(水)・19日(金)
(場所) 神奈川県／(人数) 2名

2. 指導事業

- ① 指定民児協助成事業
(概要) 6地区への助成、合同会議の開催
- ② ちば民児協だより・ひだまり合併号の発行
(概要) 年3回発行、編集委員会6回開催
- ③ 活動記録出前講座 (11市町・458名)
- ④ 市町村民児協事務局会議・事務局運営講座

3. 法人事業

- ① 理事会 (3回)
- ② 評議員会 (3回)
- ③ 正副会長会議 (7回)
- ④ 決算監査会 (1回)
- ⑤ 慶弔事業(下記のとおり)
- ⑥ 民生委員・児童委員活動検討部会 (3回)
- ⑦ 第18回千葉県民生委員児童委員大会運営委
員会 (1回)
- ⑧ ホームページの作成・管理
- ⑨ PRリーフレットの配布

●県民児協弔慰金給付状況

種 別	件 数	金 額
物故者委員	16 件	160,000 円
配 偶 者	34 件	102,000 円
計	50 件	262,000 円

●全国互助事業給付金状況(本会収支には関連なし)

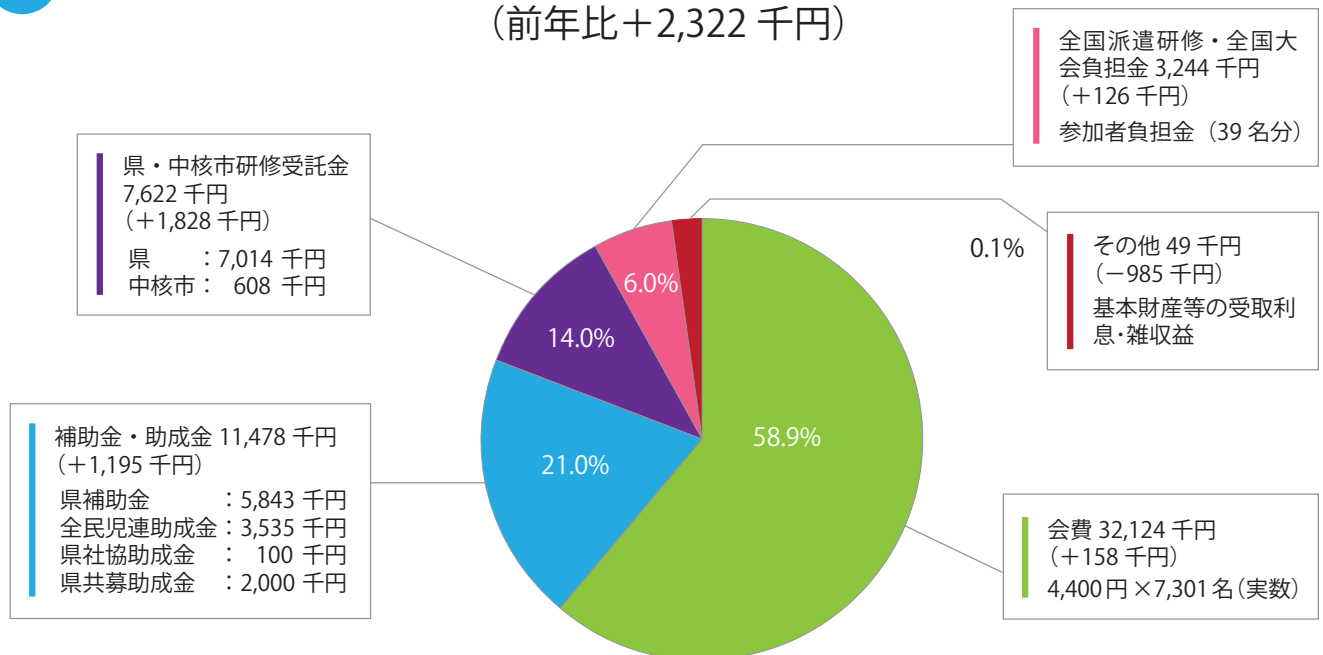
種 別		件 数	金 額	
公 務	公 務 死 亡	0 件	0 円	
	公 務 傷 病	2 件	210,000 円	
一 般	一 般 死 亡		15 件	450,000 円
	配偶者死亡		34 件	510,000 円
	一般傷病	2 ヶ月未満	12 件	96,000 円
		2 ヶ月以上	52 件	520,000 円
	災害見舞	居 宅	1 件	20,000 円
		居宅以外	0 件	0 円
	退任慰労	9 年未満	47 件	141,000 円
		9 年以上	17 件	85,000 円
計		180 件	2,032,000 円	

平成 27 年度の事業決算（正味財産増減計算書）概要は、下図の通りとなります。より詳細な内容についてご覧になりたい方は、当会HPに平成 19 年度以降の財務諸表を掲載していますので、そちらをご覧ください。

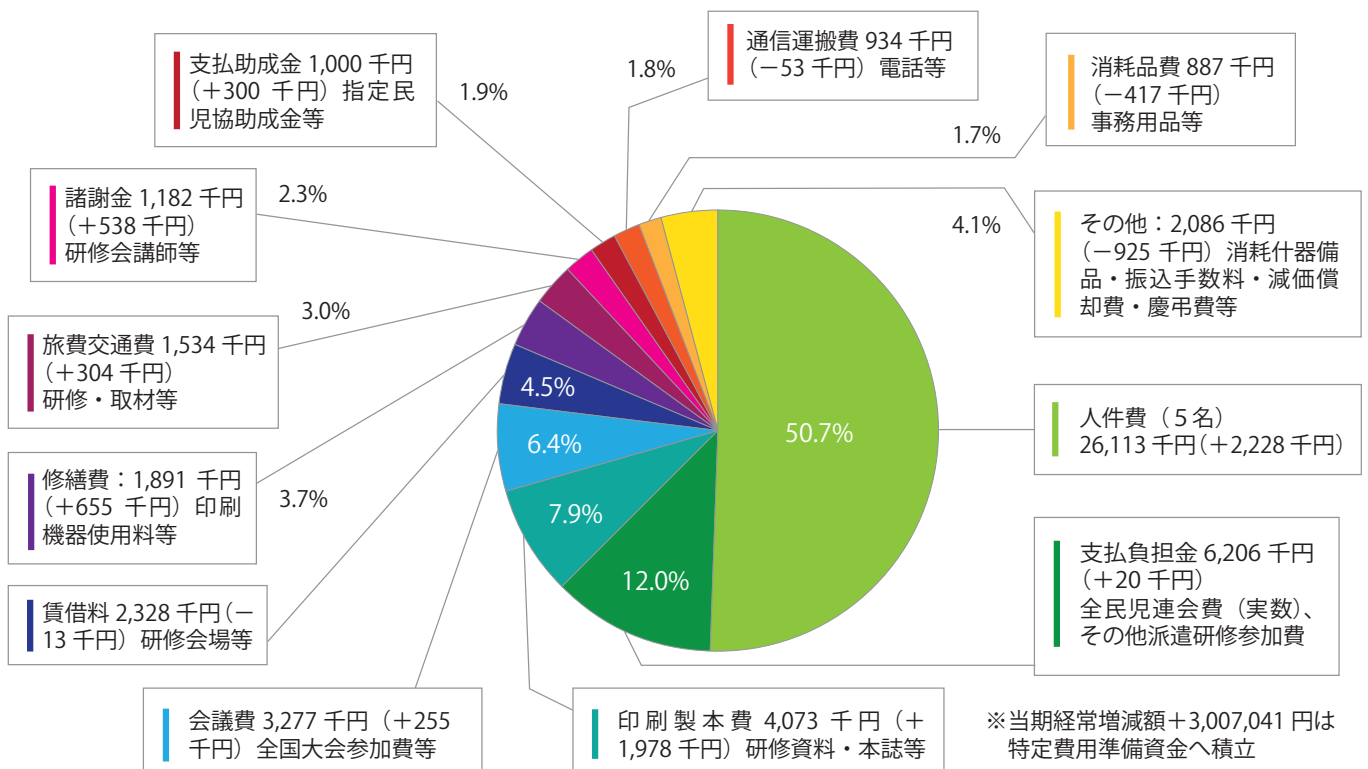
※(カッコ) 内の ± は前年比の増減です。
※下記数字は、100 円以下は四捨五入で記載

平成 27 年度 決算（概要版）

1 収入の内訳（概要） 経常収益計：54,518 千円 （前年比+2,322 千円）



2 支出の内訳（概要） 経常費用計：51,511 千円（前年比+4,870 千円）



※当期経常増減額+3,007,041 円は
特定費用準備資金へ積立

第 18 回千葉県民生委員児童委員大会を開催！



(開会のことば)
榎本県民児協副会長



(主催者挨拶)
白戸県社協会長



(主催者挨拶)
諸橋副知事



(主催者挨拶)
大野県民児協会長



(大会宣言)
(左) 宮川県民児協副会長
(右) 加瀬県民児協副会長



(永年勤続表彰の部)
安房管内代表：重田鋸南町会長



(顕彰の部)
被顕彰者 6 名



(信条朗読)
高橋県民児協理事

平成 28 年 7 月 12 日 (火)、千葉県文化会館・大ホールにて、「第 18 回千葉県民生委員児童委員大会」が開催されました。

本大会には、約 1,500 名 (被表彰者約 950 名、一般参加者約 450 名、来賓約 100 名) の関係者にご参集いただき、式典を執り行いました。

記念講演では、同志社大学大学院教授の上野谷加代子先生に「たすけられ上手・たすけ上手に 民生委員活動を」をテーマにご講演いただき、盛会裏に終えることができました。ご参加・ご協力いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。

また、当日、ご出席がかなわなかった被表彰者の皆様には、この場をお借りしてあらためてお祝い申し上げます。誠にありがとうございました。



(閉会のことば)
竹澤県民児協副会長



(記念講演)
上野谷 加代子氏

千葉県民生委員児童委員協議会会長表彰者数

- 顕彰 (35 年以上) : 7 名
- 永年勤続表彰 (9 年以上) : 1,096 名

編集後記

本号は、「PR 活動」について特集を組みました。

PR 活動といっても、その方法や活用するツールは、いろいろとあり、ご自身の地区や担当区域に応じたやり方を考えて行く必要があります。この活動は、なかなか目に見えて成果がわかるものではありませんが、地道で継続的な心がけが必要となります。

本号をご参考に、あらためて PR 活動について、皆さんで話し合う場を持ってみてください。

次号 (平成 28 年 10 月) は、「一斉改選」を特集する予定であります。

次号 (平成 28 年 10 月) は、「一斉改選」を特集する予定であります。

ちば民児協だより編集委員長 加瀬 春男

発行日：平成 28 年 8 月 31 日

発行人：公益財団法人 千葉県民生委員児童委員協議会 会長 大野 トシ子

発行所：公益財団法人 千葉県民生委員児童委員協議会

〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-3 千葉県社会福祉センター内

電話：043-246-6011 / FAX：043-248-0084 E-mail：home@chiba-minkyo.or.jp

作 成：公益財団法人 千葉県民生委員児童委員協議会「ちば民児協だより編集委員会」

作成協力：合同会社 泉恵造研修企画工房

その他：当会会員以外の方が複製・転載等で使用される際は、事前にお申し出ください。本誌の発行には、皆様の善意による共同募金の配分金を一部活用しています。

